

# 看護職員アンケート

## 2015年6月の勤務についての調査

配布枚数	839	
回答数	290	34.6%

問1 あなた自身について、おうかがいします。該当するものに○をつけてください。

\* 職名、性別、雇用形態、勤務場所、勤務年数、年齢について聞きました。回答者の匿名性確保の観点から、公開は控えさせていただきます。

問2 二交代制勤務の方におうかがいします。

2-1 6月1～30日までに夜勤は何回しましたか。

	回答数	%
0回	3	1.5%
1回	12	6.1%
2回	25	12.8%
3回	40	20.4%
4回	78	39.8%
5回	31	15.8%
6回	7	3.6%
無回答	3	
合計	199	100%

2-2 夜勤での休憩時間は平均してどれぐらいとれましたか。

		回答数	%
1	ほとんどとれなかった	3	1.5%
2	15分未満	0	0.0%
3	15分～30分未満	3	1.5%
4	30分～45分未満	6	3.0%
5	45分～60分未満	10	5.1%
6	60分～75分未満	24	12.2%
7	75分～90分未満	51	25.9%
8	90分必ずとれた	100	50.8%
	無回答	2	
	合計	199	100.0%

2-3 上記の休憩時間中、仮眠は平均何分ぐらいとれましたか。

		回答数	%
1	ほとんどとれなかった	26	13.3%
2	30分未満	31	15.8%
3	30分～60分未満	58	29.6%
4	60分～90分未満	52	26.5%
5	90分必ずとれた	29	14.8%
	無回答	3	
	合計	199	100.0%

2-4 仮眠環境について改善して欲しいことをがあれば具体的にお書きください。69

ベッドに関する こと	ソファが固くて眠りにくい、体が痛くなる(3人)
	ソファベッドを改善してほしい(2人)
	ソファの寝心地が悪いです(2人)
	ソファではなくせめてソファベッドがほしい(2人)
	仮眠しやすいソファベッドがあるとよい。
	現在病棟内にあるソファを使用して仮眠しているがきちんとしたベッドで眠りたい。
	ソファを柔らかくしてほしい
	良いベッドと寝具があれば仮眠できるかもしれない
	改善された。ソファベッドが新しくなった。
	ソファベッドを片付けるのにすごく体力がいる
	ベッドの設置が大変
	簡易ベッドだと寝にくい
	落ち着かない場合がある。
	寝具に関する こと
布団を片付けるスペースがほしい	
清潔なシーツ、布団など	
仮眠用の寝具をもう少し衛生的における場所、交換をきちんと行ってほしい	
清潔が保てるようにしてほしい	
布団のシーツを毎日交換	
寝具が重い	
布団のクリーニングを定期的にしてほしい	
きれいな定期的にクリーニングされた寝具の使用ができること	
布団のクリーニングor洗濯をもっと頻繁にしてほしい	
清潔な布団で眠りたいのでクリーニングの回数を増やしてほしいです。	
仮眠環境について	綿毛布、タオルケット希望
	個室にしてほしい。(4人)
	カーテンを仕切ったの仮眠室のため、音を立てないよう気を遣って気が休まらない。(2人)
	仮眠室がほしい(2人)
	食事をするとおなじとこで寝るのは少しきりが引ける。仮眠室が別にあればいいと思った。
	控え室を広く
	一部屋を二人で使用している。休憩であり仮眠ではないと言われたような気がします。
	二人部屋で休憩とれるわけがない
	仮眠の部屋をカーテンで仕切るのではなく、ひとりひとり休める環境(仮眠の部屋の確保)を整えてほしい。
	二人で一つの部屋をつかっているので、別々の部屋にしてほしいです。
	控え室を2人で使用するため、物音などで仮眠が取りにくい。別室にしてほしい。
	カーテンで仕切っただけの部屋や師長室を使用しており、他人の物音で仮眠がしっかり取れない。個人情報のことなど仮眠室自体を変えてほしい。
	仮眠場所に休憩する人が2名いるのですごく気を遣う。音を立てられず、トイレにも行けないうで休憩できない。時間によっては全く眠れなくて、夜勤の朝眠気に襲われる。
	カーテンを仕切りにした相部屋で物音が気になるし、咳やくしゃみなど体調不良のときは布団のない別の部屋で過ごすこともあった。
	同室で2人で仮眠しているため、気遣いしてなかなか眠れない。
	他部署と共同で使用しているため仮眠が取りにくい
	大部屋をカーテンで仕切っているが、音は漏れるので二人で休憩に入っても音で目が覚める。また気を遣ってアラーム音も出せないため入眠することができない場合がほとんどになる。
	カーテン仕切りのみで2人で同じ部屋での仮眠になるので、休まらない。
	同じ部屋をカーテンで仕切っているため、隣に人がいると思うと休めないため全て個室にしてほしい。
個室で眠れる(休める)環境。しっかりとした寝具。	
部屋を分けてほしい(一つの部屋を防音カーテンで仕切っている)	

	控え室に2人休憩に入るので音などを配慮しなくてはいけないのでゆっくりと休めるよう個室にしてほしい。
	時間的にも環境的にもあまり休めません…。
その他	静かな環境(3人)
	時計の秒針の音が気になる(2人)
	特にはないですがどうしても仮眠できません
	電気をリモコンで消せたらうれしいです
	照明を三段階にしてほしい
	休憩時間を増やしてほしい

### 問3 日勤の休憩時間について、おうかがいします。

3-1 休憩時間は平均何分ぐらいとれましたか。

		回答数	%
1	ほとんどとれてない	0	0.0%
2	15分未満	0	0.0%
3	15分～30分未満	27	9.4%
4	30分～45分未満	172	59.9%
5	45分必ずとれた	88	30.7%
	無回答	3	
	合計	290	100.0%

3-2 とれなかった休憩時間は超過勤務として申請しましたか。

		回答数	%
1	した	16	8.4%
2	しなかった	175	91.6%
	無回答	11	
	合計	202	100.0%

3-3 超過勤務として申請しなかった時間がある方にお伺いします。申請しなかった理由について教えてください。137

\* 回答は11ページ参照。

### 問4 時間外勤務について、おうかがいします。

4-1 看護業務で(ケア、処置、入・退院時まとめ、経過録等の記入)超過勤務になることはありましたか。

	回答項目	回答数	%
1	ある	255	90.1%
2	ない	28	9.9%
	無回答	7	
	合計	290	100.0%

4-2 あると答えた方におうかがいします。合計すると月に何時間ぐらいになりましたか。

	回答数	%
0.5～2時間	50	21%
3～6時間	59	25%
7～10時間	44	19%
11～15時間	17	7%
16～20時間	25	11%
21～30時間	17	7%
31～40時間	11	5%
40～60時間	3	1%
その他※	8	3%
無回答	21	
合計	255	100%

※ 不明  
 数時間  
 多すぎてわからない  
 4+45分+朝の準備時間  
 月によってまちまち。多いときは10時間  
 結構多い  
 不規則  
 たくさん

4-3 上記の時間のうち、超過勤務として申請した時間はどの程度ですか。

	回答数	%
0時間	64	28.2%
0.5～2時間	62	27.3%
3～6時間	54	23.8%
7～10時間	28	12.3%
11～20時間	12	5.3%
21～40時間	3	1.3%
その他※	4	1.8%
無回答	28	
合計	255	100.0%

※ 数時間  
 不明  
 7割ぐらい  
 そのまま申請している

■ 超過勤務をしたにもかかわらず申請されていない時間

	回答数	%
2時間未満	23	13.9%
2時間以上5時間未満	41	24.8%
5時間以上10時間未満	31	18.8%
10時間以上20時間未満	44	26.7%
20時間以上	26	15.8%
合計	165	100.0%

\*個別の回答をもとに集計しました

4-4 超過勤務として申請しなかった時間がある方にお伺いします。申請しなかった理由について教えてください。

\* 回答は13ページ参照。

4-5 超過勤務として申請した時間のうち、手当が支払われたのは何時間でしたか。

	回答数	%
0時間	1	1.3%
0.5～2時間	28	37.3%
3～6時間	28	37.3%
7～10時間	5	6.7%
11～20時間	3	4.0%
その他※	10	13.3%
無回答	88	
合計	163	100.0%

※ 不明(7)  
 未確認  
 見方がよくわかりません(2)

4-6 看護業務以外で超過勤務になることはありましたか。

		回答数	%
1	ある	205	73.2%
2	ない	75	26.8%
	無回答	10	
	合計	290	100.0%

4-7 あると答えた方におうかがいします。どのような仕事ですか。

		回答数
1	病棟の係の仕事	167
2	新人教育	59
3	研究活動	69
4	その他	31

その他の内訳

学習会(6)
病棟会議(4)
学習会、病棟会議(2人)
病棟会議、勉強会、病棟の夏祭り
管理職会議
学習会準備
研修、会議、グループワーク
委員会の仕事
病棟主催の学習会等
研修、会議
研修の仕事
機械の準備、委員会
明日の手術の準備、術前訪問
学習会、病棟会議
係の仕事
手術の次の日の準備
研修、病棟会議
翌日の準備
ケアチームの仕事
研修、打ち合わせ、委員会、学習会
研修、部署カンファレンス、学習会
委員会活動
発表原稿作成
明日から2, 3日後の予定の把握、S-QUE
兼任業務
外来診療延長
研修、部署内活動、安全教育活動、提出物作成
その科のマニュアル作りや事例検討会の事例まとめ。
看護部の委員会の仕事

4-8 合計すると月に何時間ぐらいになりましたか。

	回答数	%
0.5時間	2	1.1%
1時間	18	10.1%
2時間	21	11.8%
3時間	22	12.4%
4時間	8	4.5%
5時間	37	20.8%
6時間	6	3.4%
7時間	4	2.2%
8時間	8	4.5%
10時間	26	14.6%
11～15時間	5	2.8%
16～20時間	14	7.9%
21～40時間	3	1.7%
その他※	4	2.2%
無回答	27	
合計	205	100.0%

※ 数時間  
多いときは4  
まだ少ない方  
たくさん

4-9 4-8の時間中、超過勤務として申請した時間はどの程度ですか。

	回答数	%
申請しなかった	156	88.6%
1時間	11	6.3%
2時間	5	2.8%
4時間	1	0.6%
5時間	1	0.6%
7時間	1	0.6%
50時間	1	0.6%
無回答	29	
合計	205	100.0%

■ 超過勤務をしたにもかかわらず申請されていない時間

	回答数	%
2時間未満	18	10.7%
2時間以上5時間未満	54	32.0%
5時間以上10時間未満	51	30.2%
10時間以上20時間未満	30	17.8%
20時間以上	16	9.5%
合計	169	100.0%

\*個別の回答をもとに集計しました

4-10 超過勤務として申請しなかった時間がある方にお伺いします。申請しなかった理由について教えてください。

\* 回答は15ページ参照。

4-11 超過勤務として申請した時間のうち、手当が支払われたのは何時間でしたか。

	回答数
1時間	3
1.5時間	1
2時間	2
4時間	1
7時間	1
無回答	12
合計	20

問5 研修や学習会への参加について、おうかがいします。

5-1 臨床看護検討会、看護研究発表会で報告された経験がある方にお伺いします。1回の報告の準備のためにどれぐらいの時間を費やしましたか。

	回答数	%
1時間	2	3.2%
2時間	1	1.6%
3時間	1	1.6%
5時間	2	3.2%
6時間	2	3.2%
8時間	1	1.6%
10時間	7	11.3%
11～20時間	11	17.7%
20～50時間	6	9.7%
50～100時間	13	21.0%
100時間以上	5	8.1%
その他※	11	17.7%
合計	62	100.0%

※ 2週間

1カ月以上(2)  
 すごくたくさん  
 数え切れない  
 多すぎて不明(2)  
 計り知れない  
 数え切れないほどの時間  
 何時間かはわからない  
 が、1カ月以上準備して何  
 度も残った。  
 わからないが結構かかった

5-2 自己研鑽研修(前は全体研修と言われていました)に参加することは「自由」であることを知っています  
 \* 自己研鑽研修とは、臨床看護検討会、看護研究発表会、学会報告会、研修シンポジウム、その他講演会のことを指します。

\* 組合は看護部長から、「自由参加であり強制してない」との説明を受けています。

		回答数	%
1	知っている	122	61.0%
2	知らない	78	39.0%
	無回答	90	
	合計	290	100.0%

5-3 研修について「困っていること」「要望」等がありましたら具体的にお書きください。  
 \* 回答は18ページ参照。

問6 出勤時刻について、おうかがいします。

6-1 就業開始時刻より前に出勤して仕事を始めることができましたか。

		回答数	%
1	ある	243	85.3%
2	ない	42	14.7%
	無回答	5	
	合計	290	100.0%

6-2 あると回答した方におうかがいします。具体的な業務についてお答えください。(自由記述)

	回答数
情報収集	164
看護業務準備	163
点滴作成、患児と遊ぶ。	1
前勤務者の仕事の手伝い	1
駐車場確保	2
採血	2
ミーティング	2
環境整備	2
担送	1
夜勤者のフォロー(扶送、ナースコール対応、食事介助など)	1
ナースコール対応、担送、検査出し	1
リーダー業務(薬チェックなど)	1
夜勤者の手伝い(食事介助、排泄ケアなど)	1
病床運用、重要書類の整理	1
患者さんの扶送など(人手が足りないときに)	1
採血(急に追加となったもの)、車いすの扶送など	1
フリー業務(患者の搬送なども)	1

6-3 あると回答した方におうかがいします。合計すると月に何時間になりますか。

	回答数	%
1時間	14	6.5%
2時間	11	5.1%
3時間	10	4.6%
4時間	19	8.8%
5時間	18	8.3%
6時間	12	5.6%
7時間	5	2.3%
8時間	16	7.4%
9時間	2	0.9%
10時間	45	20.8%
11～15時間	27	12.5%
16～20時間	21	9.7%
21～40時間	6	2.8%
40時間以上	4	1.9%
その他※	6	2.8%
無回答	27	
合計	243	100.0%

※ ほぼ毎日(2)  
計算しきれないほど多い(2)  
不明  
結構多い

6-4 上記の時間の内、超過勤務として申請したのは何時間ですか。

	回答数	%
0時間	210	95.9%
1時間	3	1.4%
2時間	3	1.4%
4時間	1	0.5%
10時間	1	0.5%
不明	1	0.5%
無回答	24	
合計	243	100.0%

■ 超過勤務をしたにもかかわらず申請されていない時間

	回答数	%
2時間未満	17	8.2%
2時間以上5時間未満	33	15.9%
5時間以上10時間未満	52	25.0%
10時間以上20時間未満	79	38.0%
20時間以上	27	13.0%
合計	208	100.0%

\*個別の回答をもとに集計しました

6-5 超過勤務として申請した時間のうち、手当が支払われたのは何時間でしたか。

	回答数
0時間	1
1時間	3
2時間	1
4時間	1
無回答	2
合計	8

6-6 超過勤務として申請しなかった時間がある方にお伺いします。申請しなかった理由について教えてください。163

\* 回答は20ページ参照。

問7 年次有給休暇の取りやすさについて、おうかがいします。

7-1 年次有給休暇は希望どおりにとれますか。

	回答項目	回答数	%
1	希望どおりにほとんど取れる	75	27.6%
2	希望どおりに取れることが多い	92	33.8%
3	希望どおりに取れないことが多い	51	18.8%
4	希望してもほとんど取れない	16	5.9%
5	その他	38	14.0%
	無回答	18	
	合計	290	100.0%

その他の内訳

希望しにくい(7人)
希望したことがない(6人)
自分からは希望しない(3人)
希望を出しづらい。出せば取れるかもしれないが。(2人)
取るなといわれている。(2人)
希望せずに師長さんにお任せしてあります
希望できない雰囲気がある
希望できなさそう
師長さんがつけてくださる
看護部から推進された月以外は取れる雰囲気でない。希望すればその月は取れる。
希望すること自体めったにない
忙しくて希望したら悪い気になる
希望して良いのかわからない
取ったことがない、風邪を引いたときのみ
時短勤務のため年休は希望せず、子どもが熱出たりなどで休ませてもらう場合に年休扱いしてもらっている
取りたいが人が少なすぎて取りたいなんてとてもでないと言える雰囲気ではない 2

そもそも用事の希望は公休でしている。
病欠など必要時有給は取れます
病欠時のみ取っている
年休を消費する習慣が無いため希望していない
希望して取れるものとは思っていない。
つけてもよいと言われたらつけるor勝手についている
誰もが自由に有給を取得出来るような環境になってほしいです。やむを得ない事情でお休みをいただくことはありますが、もっと取りやすい環境になってくれると助かります。
有給休暇を一年に全て取ることを義務化のようにしてもらえたらいいなと思います。
各部署で少人数でやっているのので有給休暇を頼みにくい。
何が困っているのか、長く働いているとわからなくなる。超勤や年休も取れたら良いが、そのような職場雰囲気ではないので。
超過勤務が多いのは忙しい部署で人員が足りないことが原因であり、その実態を上司が把握していない。改善しようと動いてくれない。
職員が頑張っていること、やっていることを上司に認めてもらえていない気がする。業務以外で研究など頑張ってる気になっている職員への意欲を失う言動もある。
子どもが病気でも病児保育にという風潮もあり、自身は休んで看病してあげたいと思っているがみんなが病児保育を利用していると、子どもの看病で休むとは言いづらい。
短時間勤務者も超過勤務手当を受けられたら良いと思う。短時間勤務者の夜勤を免除してほしい。
各診療科に外来専属ナースを一人ずつ増やしてほしい。確かに外来は忙しさに波があるが、事務が外来の時間に色々なレポート書きをしたり学習会をしたりしてもいいのではないか。
常勤と非常勤の考え方の違い。私パートだから・・・と無責任な行動と言動が目立つ。
人数が少ないため有給も取りづらい雰囲気。今日は一日取りなさいと言ってくれる雰囲気がないと有給は取れない。夏季休暇ももらえない状況

7-2 年次有給休暇は1年間に何日ぐらい取りたいと思いますか。

	回答数	%
0日	1	0.5%
1～9日	47	21.2%
10～20日	145	65.3%
21～30日	12	5.4%
40日(全て)	9	4.1%
その他※	8	3.6%
無回答	68	
合計	290	100.0%

※ 必要に応じて(2)  
残っている日  
特になし  
取ったことがないのでわからない  
与えられた日  
月に一回はとりたい

問8 職場で困っていること、病院に改善を求めたいこと等、ご自由にお書きください。

\* 回答は23ページ参照

3-3【日勤の休憩時間】 超過勤務として申請しなかった時間がある方にお伺いします。申請しなかった理由について教えてください。

申請しづらい(9人)
育児短時間勤務のため超過勤務が認められないので(7人)
少しの時間なので。(3人)
申請している人がいないため(2人)
午後残った分入っているから。入るようにしている
定時に仕事が終わったのでつい満足した
全体の雰囲気
日常的なことなので
休憩取れないと超過勤務だということ知らなかった。そして申請しにくい。
自分の都合で早く切り上げたため。
申請する時間より帰宅願望の方が強かった。立場として超勤短縮に向け動いているため。
短時間勤務のため申請できない
する習慣がない
毎日のことで書きそびれた
したところで反映されないから書くだけ面倒くさい
疲れていたから
申請していいのかわからない、どこに書けばよいかかわからない
取れなかった休憩時間を超過勤務に申請できることを知らなかった
少しの時間なので書くのが申し訳なくなる、面倒くさい
周りの方が申請していなかったらしづらい
15分ほどなので書いていたら超勤の申請がほぼ毎日になるので
休憩時間を45分しっかり取れなかった場合超過勤務として申請できることをしらなかったため
忘れる。しにくい。
休憩に入れないのは自分の能力だと思っているので
申し訳ないと思ったから。
超過勤務ではないと思ったから。
休憩時間を取れなかった分を超過とは見なされないため。
してもよいかかわからない
休憩時間分を申請できると知らなかった
自分のタイム管理の問題だと思うから
超勤ノートがあるが内容を書くのが大変
申請できる雰囲気ではなかった
一年目であるため
休憩を取れなかった時間が超過勤務になるとは思っていなかった。
前例がない
少しくらいの時間では申請できない
完全に廊下で話しかけられたから
理由を書く必要があること、すぐ書ける雰囲気でないため
いつも申請していないから
申請したかったが、申請するのが心苦しい感じがある。
申請したかったが他の病棟スタッフが申請していないことが多くできなかった。
超勤がつかないので
15分ほどだったので
少しの時間なので書かなくていいと思った
したときもあるが、30分以上超勤していなければ書いていない。
10分から20分程度なら申請する必要はないと思ったから。
風土的なもの
自分の仕事が休憩時間を削ってしなくては間に合わなかったから。
取れなかった休憩時間が超過勤務の対象となることを知らなかった

だいたい取れている
申請するのが気が引ける
5から10分程度なので
日々のわずかな時間の超勤はもらえないと思っているから。理由として書きにくい。
15分は誰も申請しないでしょと言われた。
平日は取れるが、休日は必ずではない。15分でも取れなかったら申請するよう促されることもない。
毎回申請理由を書かないといけないため、時間が無い(他の予定にて)時は書かずに帰宅することがほとんど。
30分未満だと申請しにくい。
休憩に入れないというより、仕事を早く終えて帰宅するために時間を早めに切り上げて出ていくという感じであり、超勤ととらえていない。
自分の要領の悪さと思い申請しない。
師長がうるさい
15分～30分ならば別に不要かなと。時間内に仕事が終われるならいいと思ったため。
業務の都合を考え自分の判断で休憩を短くしたため
取れなかった休憩時間を超勤として申請してもいいという風潮が部署内にはない。
色々言われるので書けない
周りが申請していない
数分(5分～10分)のことなので
そのような認識がない
してもよいと思っていなかった
短い時間(15分～30分くらい)なら申請しにくいいため。
取れなかった休憩時間を超過勤務として申請可能なことを知らなかった。
超過勤務を申請してはいけない勤務形態と言われたから。
超過勤務は15分ごとと説明されており、休憩が取れなかった時間が15分に満たなかったため(毎回)。
超過勤務の書類を出しにくい風潮がある。当部署が超過勤務のワーストと以前師長に言われたようで出しづらい。
超過勤務が多いと上司より言われたため
もっと忙しい科もあるので、15分くらい大丈夫。時々長く休憩取れるときもあるので。
忙しいので時間が取れませんが仕方ないと思っています。長く休むと他のスタッフの休み時間が確保できません。
短時間業務だから
いつものことなので
全く取れなかったときは申請しますが、短くても食事が取れているときはしなくてもよいと認識していたから。
許可されていない
組織として申請しても受け入れられない雰囲気がある。
超過勤務になるということを知らなかった。また申請するという習慣もない。
不運だったとあきらめる
毎日のことだから。1ヶ月の合計としてみれば多くなると思うが申請は1日毎なのでその都度申請することに気がひける。

4-4 【看護業務での時間外労働】 超過勤務として申請しなかった時間がある方にお伺いします。申請しなかった理由について教えてください。

一時間以内であれば申請しにくい(13人)
短時間勤務であり超勤の申請が認められない。(12人)
申請しにくい(9人)
申請し忘れ (7人)
一年目であるため(5人)
周りの方が申請していなかったらしづらい(4人)
30分くらいの超過勤務では申請しづらい状況である。(4人)
申請できる雰囲気ではない(3人)
申し訳ないと思ったから。(2人)
多少の超過は当たり前になっているため(2人)
面倒だから(2人)
一回の超勤時間が申請するほどの長時間なものではなかった
全体の雰囲気
元々申請したいと思わないです。
自身の技術不足によるものであるため、申請する必要がないと思ったため
一時間未満だと申請しにくく、している人もいないため
一回の超過時間が少ない、周囲も超過しているが申請しておらず、できる雰囲気では無かった。
疲れていたから
なんとなく
申請してもあまり反映されない
業務外の役割もあり看護業務とのラインを分けるのが難しい
休憩時間なども入れると超勤時間が長くなりすぎるため
超過勤務は自分の能力の低さが原因もあるため申請するのにはばかられる。
自分の業務をこなす能力により超過勤務となったかもしれないと感じたから
自分の手際が悪くて超過勤務になることもあるから
先輩が超過勤務申請の用紙を渡してくれたときに書いているため。
短時間ならいいかという思いと、自分の仕事で手際が悪かったからという思いと、面倒くさい。
同上、また自分の仕事の仕方にも原因があると感じる
毎回申請理由を書かないといけないため、時間が無い(他の予定にて)時は書かずに帰宅することがほとんど。
明らかに超勤をせざるを得なかった状況(急変対応)ではないと判断しているから。ケアの向上のための時間と考えるため。
毎日1-2時間の超過勤務では申請しづらい雰囲気がある。(申請方法が手書きかつリーダーのサインが必要なため)
一時間程度では申請に手間があり申請しにくい。
病棟が書ける雰囲気ではない。以前、超過勤務を申請しようとしたら上司に怒られた。
他の人が申請していない。能力がないので遅いのだと思ってしまう。
自分の仕事配分が悪かったから
自分の力量が足りないだけだから
申請していいことを知らなかったから。短時間なので申請しても受理されないと思うから。
超勤がつかないの
申請しすぎると(超過勤務が多すぎると)時間管理能力に乏しいとみなされるため。また、申請しても給与に反映されないこともあるため。
夜勤時の超勤(9時15分以降の勤務)は、夜勤中の休憩が90分以上取れていると(実際取れていることが多いが)、師長が判断していつかないため(申請しても)。
15分は誰も申請しないでしょと言われた。
これからは普通なので
一日の超勤は一時間以内で他に一時間以内の超勤を申請している人がいないため
超過勤務した時間が短い。他の人が書いていないと書かないことがある。
時間管理次第で超過勤務とはならなかった超過と判断したため

少しくらいならいいかという思いから。忘れていたから。
申請したかったが申請するのが心苦しいため
申請したかったがしていない人もいるためするのが心苦しかった。
業務の都合ではなく、自分の仕事のスピードの問題だと感じたから。
短時間だったり、早く帰りたいから
30分以上超勤していなければ書いていない
風土的なもの
自分の知識不足に関することだったから
時間外での研修、勉強会
自分の能力上効率よく働くことができなかつたためと判断した場合。準備のため朝は勤務開始定刻より早く出勤しているが、管理者から「準備のための時間は超過勤務ではない。申請してはいけない。」と強く念押しされているため。
一日の超過勤務時間が短いから
もらえないだろうとあきらめているので
自身の技能不足だと考えたため
申請するなという雰囲気がある。
他のスタッフと協力していて、他のスタッフが申請していない場合は、自分も記入しないことが多い。
20分程度の超過勤務だったから書くのを忘れていたから。
超過勤務として申請してはいけない勤務形態であるから。
翌日の勤務中に記録できないこともないが翌日は翌日で業務があり、持ち越したくないという思いがあった。記録だけでは超過勤務として扱ってもらえないのではないかとの思いもあった。
超過勤務の書類を出しにくい風潮がある。当部署が超過勤務のワーストと以前師長に言われたようで出しづらい。
超過勤務ワーストワンと言われており仕事が遅いと思われるため。
記録など実際の患者対応ではないので申請しづらい
申請している時期を過ぎてしまったため
「超過勤務禁止」の措置がされている
勤務終了後ある程度で仕事を残し、翌日の勤務前にしているが勤務前の時間外は全く申請していない。
例えば17時～17時25分ずっと記録していたとして17時15分から超勤なので、15分未満は申請できない。
少ない超過勤務だと毎日申請するのに気がひける。1日で1.5～2時間だと申請しやすい。

4-10【看護業務以外での時間外労働】 超過勤務として申請しなかった時間がある方にお伺いします。申請しなかった理由について教えてください。

看護業務ではないから。(22人)
看護業務以外で申請するのは禁止されているから(3人)
係の仕事で超過しても申請できないと思っていた(3人)
もらえないと思ったから(3人)
申請しづらい(3人)
超過勤務の対象外であると思っている。他の人も申請していない。(2人)
係の仕事などで申請しても良いことを知らなかった。(2人)
短時間勤務であり超勤の申請が認められない。(2人)
勤務としてよいのかわからない(2人)
超勤として認められていない(2人)
認められない(2人)
忘れていた(2人)
必要な時間であり超過とっていない
一回の超勤時間が申請するほどの長時間なものではなかった
全体の雰囲気
書けない雰囲気だった
申請しにくい
自分の仕事の能力と判断して
休日だから。元々申請したいとも思わないです。
申請できない。
どうせ反映されないから
超勤として認められていない
係は時間外に集まることがほとんどなので、超勤の中に入らないと思って
業務以外は超勤として申請できない雰囲気もある
申請する対象ではないと思っているから。
申請してはいけないと思った。
係や教育面での超勤は手当てが支払われないと決まっているから
超過勤務にならないと思っていた
周りが申請しなかったため
委員会での仕事での超勤はしづらい
係の仕事で超勤を申請して良いとは知らなかったため
病棟の係の仕事などは、超過勤務として申請できることを知らなかったため。
業務以外は申請してはいけないと思うから。
係の仕事を申請しても良いと知らなかった。
申請している雰囲気がない
申請しても良いか知らないの
係は入らないと思ったから。
病棟会議以外は超勤と見なされないという病棟ルールがあるから。
しているひとがいない
業務外は申請して良いのだと知らなかった。
看護業務以外の仕事は超過勤務とっていないから
申請できる雰囲気ではなかった
業務外のものはできない風潮
業務以外でのことは超勤にできるという習慣がない
個人的な業務の感覚があり申請しにくい
超過勤務として申請する概念がなかった
看護業務以外での仕事では申請しない
業務とは別という考え方になってしまっているから

係の仕事、新人教育によるものは超過勤務として申請しないように言われているから。また休日に来て行うことが多く、超過勤務として申請しにくい。研究活動も超勤に含まれないような暗黙のルールがある。
業務以外では超過勤務は申請するものでないと思っていた
係や新人教育は申請できない業務だと思うから
係のミーティングや個人的な役割であったため
申請できることを知らなかった
超過勤務に該当することか知らなかったため
申請してもいいことを知らなかったから
書いていいのかわからなかった
係の仕事や研究などで残業しても申請しにくい
申請する環境ではない
係の仕事は時間外にやるのが当たり前だと思ったから。先輩もそうだから。
ダラダラと業務が続くといつ終了したのかはつきりしない。
夜勤明けや休日に出ていることが多いため申請しづらい
超過勤務の理由として認められないと感じたから
看護業務以外は超勤対象として位置づけられていないため(師長などのトップの考え)
申請しづらい
他の人もサービスでしているため
他の人がしていないから
以前上司より超過勤務の理由にならないと言われたため
仕方がわからない
育児短時間なので超過勤務の申請はできない
申請しないものと思っていたため
先輩方が出していないので出せるということを知らなかった
看護業務以外が超過勤務になると知らなかった
できるとしなかった
個人的に指導をお願いしたから
公休、夜勤明けだったりすると申請しない。
自己学習の時間だと思っているから
公休で出てくることもあるので、それを超過勤務として申請して良いのかわからない。
申請し忘れていた
申請しても超勤がもらえないから
「残れ」と命令されたわけではなくなんとなくずるずると残業している分なので
係の仕事や病棟会議、研修の時間は超過勤務の対象ではないと聞いたから。
風土的なもの
少しの時間のため
学習会は業務ではないから
業務と直接関係ないと思ったため。自分の力不足で時間を費やしていると思うため。(効率の悪さ)
申請しても超過勤務の手当は支払われなと思うから。
自分の効率が悪いから
休日中の院内研修があったため。係の業務は申請不可と教育されているため。
超過勤務時間が短い
係の仕事は超過勤務の対象ではないと聞いています
忘れていた
してはいけないと思っていた
係、研修については超過勤務に加算できないと聞いたので。
他のスタッフが書いていないから
申請する対象ではないと思っているから。
申請してはいけないと思った。
業務外の仕事で超勤申請してもいいという感覚がなかったから
申請しないのが当然となっている。申請できる雰囲気ではない。

係やケアチームの時間外でのことは申請できないことになっている。

もらえない制度

係やケアチームの集まりで申請している人はいないと思う。

研究や係の集まりを超過勤務として出しにくい雰囲気がある。

もらえないと思ったから

### 5-3 研修について「困っていること」「要望」等がありましたら具体的にお書きください。

やや強制する雰囲気があるか…。
時間内にしてほしい、時間外でも手当がついてほしい
年に4回は義務づけられており、必須であると聞いています。
時間外が多く時間内にやっても受講は難しい
ほぼ強制
17時15分や17時30分からの開始に仕事が終わらず、間に合わない
ひとつのテーマに対して何回か受講できる機会がほしいです。日時をいくつか設定してほしい。
強制はしていないが評価の対象であると思う。立場的にも。
年に何回以上は確実に参加となっており、ほぼ強制かと思っていた。
勤務が残っているときでは研修があると行かなければならないため余計に超過勤務になってしまう。
研修に参加しないことが、「よくない」という評価につながる空気があります。
研修が多すぎる
時間内研修が増えると勤務に影響あり(成り立たない)。研修を減らしてほしい。
研修自体はいいことですが、業務外の時間や休日出勤は当たり前でかなり心身疲労しています。せめてねぎらってほしい。
夜勤や休みだと参加できないので代替えがあればよい。
自己研鑽研修のため、業務上必要なこと、自らが興味をもっていることについて参加しているが、施設要件となる研修もあって多すぎて大変でもある。
休日や夜勤明けで出席しなくてもいいようにしてほしい
Q1について私は発表者ではないですが、サポートメンバーや共同研究者として携わったことはあります。それでもかなりの時間を費やすことになるので、そしてそれが病棟の評価になるということでプレッシャーは大きいと思います。時間外の研修を増やし、質も求められ、超勤なく仕事を終わられても、その準備にあてる時間もあるため実質時間外での業務も多いことが事実です。
病院職員として出席は当たり前とよく言われる。当日に参加を促されるが、その日の予定がある場合とても困る。
ほとんど強制だと思っていた
研修の日程が出るのが遅く予定が立てにくい
臨床研究は医師向けのもが多く、難しいと感じている。
知っていることと許されることは違う。自由参加だからといって参加しないのもどうかと思うし。
多すぎる
参加カード(受付のときに出すやつ)があると自己研鑽研修に参加しない方が悪いと思ってしまう、困る。
強制的な研修をなくしてほしい
17時30分から18時30分となると、保育園のお迎えを自分以外にする人がいないのでとても困る。19時過ぎてのお迎えは保育延長料となる。日中のDVD視聴もなかなか難しい。もっと家で見ることのできるようなS-QDEのようなシステムはないか。
強制ではないなら研修カードいらなくともいいと思いますが…やっぱり強制になっています。
興味ある研修のみ参加したい
新人は研修に参加するよう指導しているがそれは間違いなのか知りたい。
強制的な雰囲気がある。スタンプラリーがあるので。
研究発表会は勤務以外は出席、夜勤明けはAM出席など強制状態、研究にかかる活動は仕事ではないと明確に言われた。
時間外の研修は必ず手当をつけてほしい
看護部の研修には可能な限り参加するように言われていますし、病棟内の係でもスタッフの参加数がどうやったら増えるかいつも悩まされていますが…。
時間外研修が多い。時間内で開催していることもありますが、勤務中は絶対行けません。
病棟の集まり(係やケアチーム)と病院の義務の研修が当たると困る。夜勤明けで来れないことはないが、辛い。
夜勤や長日などの勤務で2回ある研修のどちらも出れない場合もあるため、もっとDVD研修を増やしてほしい。
夜勤前や明けなどもできれば参加という風潮になっている。出席も取られるし、月6回も夜勤をしていたら参加できないことのほうが多いのに。
ほぼ強制となっている。出欠のためのはんこがあり、少ないと色々言われるし、査定にひびくと思ってしまう。
休みの日も出てこなくてはいけない雰囲気がある。日勤後も参加するように言われる。

担当だったり発表するノルマがあるので勤務外で準備していく必要がある。
研修が多すぎ。勤務時間帯以内にするようにしてほしい。
強制のような雰囲気がある。
時間が長い、遅い時刻に始まる。
勤務時間内に参加できる環境にしていきたいです
時間内の研修があっても(DVD放映も含め)参加しづらい。
2回目研修が業務時間内で企画されていることが多く、その場合聞きたいと思っても参加しづらい(業務中にいきづらい)。
医療安全、感染の研修の参加が義務づけられているが時短勤務者にとっては大きな負担です。
自由参加ではあるが強制されている感じが強い。また安全教育専任看護師になった場合、時間外に運営等の対応に就かざるを得ない。
勤務が終了してからの時間でも残務があり、参加した後残務をこなしても超勤とできない。

6-6【出勤時刻前の時間外労働】 超過勤務として申請しなかった時間がある方にお伺いします。申請しなかった理由について教えてください。

短時間勤務であり超勤の申請が認められない。(8人)
申請しづらい(6人)
誰も申請していないから(5人)
他の人が書けなかったから(3人)
申請してもいいことを知らない(3人)
勤務前の時間を申請する習慣はない。自主的に早く来ているため申請は難しい。(2人)
申請しないのが当然になっているし、申請してもらえないと思う。(2人)
前例がない。申請時の理由として記載しにくい。(2人)
自分の意志で早く来ているだけだから(2人)
自分にとって必要な時間であったため(2人)
他の人もサービスでしているため(2人)
それが当然だと思っているから(2人)
申請できることを知らなかった(2人)
超過勤務と思っていないため(2人)
みんな書いていないから(2人)
できると思わなかった(2人)
一年目であるため(2人)
毎日のことだから(2人)
元々申請したいとも思わない。
なんとなく請求できない
面倒くさい、反映されない
不本意だと思う
業務をする上で必要であるから。超過勤務として申請できると知らなかった。
忙しいので仕方がないと思っている
申請できる雰囲気ではない
始業前はカウントしてなかった
勤務の準備であり、超過勤務であるという感覚がないから。来る時間は特に指定されているわけではないから。
業務前は超過勤務と思っていなかったから
業務前の勤務は勤務時間外とみなされている
申請し忘れたから
時間外のため
情報収集は超過勤務ではないため
8時30分に仕事をスタートさせられるように、勝手に早く準備を始めただけなので。1年生であるから。
情報収集のために早く出勤しているが、申請しにくい
勤務開始時間前に出勤しており、超過勤務として意識していなかったから。
申請する環境ではない
手間がかかるため
情報収集を事前に行うのは当たり前だから。
申請しにくい雰囲気
情報収集など、業務をスムーズに行うために自主的に行っているものだから
出勤時間前であり、みんなが当番でしていることだから。
勤務前の超勤は書きにくいし、病棟内でも書く習慣がない
決められた時間内に情報が収集できなかったから。
準備時間は入らないと思った
業務の準備は超過勤務と認識していなかったから。
超勤がつかないので
申請を今までもしていなかった。できるとは知らなかった。
申請しても超勤がもらえないから

一回はたいした時間でもないし、数十分の分に申請している人の方が珍しい。一時間前から仕事した場合は申請する。
就業開始時間前の準備は当たり前となっているから
超過勤務時間が短いから
朝の準備で超勤を取っているスタッフがいない
就業開始時刻の5分前には患者を受け入れる体制をとらなくてはいけないため、就業前の超勤を毎回超勤として申請しづらいため。
朝の準備は申請してはいけない雰囲気
就業前の手術準備時間に対して超過勤務を申請する習慣が部署にないから。
朝の早い時間外は超勤にならないと聞いたことがあるため
業務前の時間であるため
就業時間前に申請するということはありません。
朝の仕事は申請できると思っていなかった。
勤務前は申請してもいいのかわからないし、受け取られるかもわからないので。
他の人もサービスでしているため
みんな書いていないから
申請しないのが当然になっているし、申請してもらえないと思う。
申請しないのが当たり前となっている。
他の人ももっと早く来て仕事している人がいる
申請している人はいないと思う。
朝早く来てする仕事は超勤になるイメージがなかった
就業前は超勤として認識していないから
情報収集は時間外勤務と考えられていないため
業務よりも駐車場がないほうが大問題だと思います。
超過勤務として認めてもらえないと思うから。
数十分の準備だけなので
業務開始前の準備として必要な業務であり、そのために早めに出勤して、準備をするのは当然であるため超勤として申請するのは認めないと言われているため。
申請したら仕事の一部とならないと怒られた
短時間なので
申請しづらい、自分の仕事の段取りが悪いと思われそう。
開始時刻前は超過勤務として申請するものではないと思っていたため
申請してはいけないような職場の雰囲気があったから。
申請しても通らないと思う。申請しづらい。
開始してすぐに仕事に取りかかり早く仕事を終えるためにやっているの、時間的に短いため
短時間業務だから
パート勤務のため
朝の業務が残業に相当するとは思ってもよらなかった。また準備をしておかないと診療開始がスムーズに行かないのでせざるを得ない。
前例がない。申請時の理由として記載しにくい。
他の人もサービスでしているため
みんな書いていないから
みんなやっていることだから
前例がない。申請時の理由として記載しにくい。
みんなやっていることだから
他の人ももっと早く来て仕事している人がいる
申請している人はいないと思う。
誰も申請していないし、超勤を書くノートに朝の超勤申請について記載されていないため。
申請してもよいのか、他のみんなもしていないから
申請できるかわからなかったから。
超勤の適応外のため

申請してよいのかわからず、勝手に早く来ているから。
超過勤務と思わないから
超勤に該当すると思っていなかった
超勤ととらえられていないから(トップが)
超勤をしているという認識がないから
普通だから
そんなものだと思っている
早く出勤するのが当たり前となっているから。実際には申請しにくい。
早く出勤するのが当たり前のため申請しにくい。
普通であり超過勤務と考えていない
申請できると知らなかった。
超勤として申請できるとは思っていないので
朝はつけない慣習
申請できると知らない。8時30分に来て超勤を申請している人を見たことがない。
対象になるとは思わないから。
申請してもいいとは知らなかった
自分の業務、患者の予定をスムーズに行うために必要だと思っている
自分の力量を考え前もって済ませたい業務であったため
自分が知りたいと思っての情報収集のため
自分の仕事が早くなれば減らせるものであるため
自分が患者さんの情報を知るために必要な時間だと思うので申請しようと思わなかった。
自分がその日の業務を整理するために自分の意志で早く出勤しているから個人の自由な時間なので
始業前の準備だから
自分の能力不足から来るものだから
時間がかかったのは、自分の要領が悪いから。あまり書くと目に付くかもしれないから。
自分の準備のために自主的に早く来ていたため
自主的に行っているため、8時30分に行っていたら、時間にゆとりなく仕事することになる。
自己責任の範疇だと思うので
自分の性格上、余裕を持って完璧に業務前の準備をしたいから。単なる個人の都合だと思うから。
自分の能力上、効率よく働くことができなかつたためと判断した場合。手術準備のため朝は勤務開始定刻より早く出勤しているが、管理者(病棟師長、副師長)「準備のための時間は超過勤務ではない。申請してはいけない。」と強く念押しされているため。
早く準備を始めたいから自主的に出勤しているだけなので。
自主的にしていて強制ではないから
自身の業務の準備のために行っていることなので。
自分が働く前の準備のため
早く出勤しているのはできるだけ定時刻に業務を終わらせるためなので申請しない。
事前の情報収集は当然で仕事での超過勤務ではないと教えられているから
始業前の仕事は超勤との認識がない
仕事の一環だと思うので
認められないと思っていたから
病棟の方針だから
前残業は認められていない。
以前師長より書かないでと言われたため現在も書きづらい(ほとんどの人が書いていないため)
始業前は超勤と認められないと聞いたため
師長がうるさい
師長から申請してよいと言われていない。また私がいる部門は超過勤務をしてはいけないことになっている。
許可されていない

## 8 職場で困っていること、病院に改善を求めたいこと等、ご自由にお書きください。

定時に帰りたい。(2人)
駐車場が狭い。控え室が狭い。休みがとりづらい。
退職時、引っ越しの準備など必要なため、年休を消化させてほしい。(年休を一日しかもらえなかったと友人から聞いたため)
超過勤務が多い。忙しいためみんな顔が暗い。厳しい。楽しく仕事ができない。
時間外の仕事が多く子育て中のため子どもとの時間が取れないこと。
短時間勤務でも定時で帰れない。
スタッフ間のコミュニケーションがとりにくい。超過勤務が多い。現状が評価されない。超勤を書くのに戸惑っているスタッフも多く、書くことを抑えられる。会議録があっても超勤として手当が出ない。
超勤を減らす
超勤分の支払い、明細書をもっとわかりやすくしてほしい、超勤何時間ついているか金額
上司のパワハラ
有給をもっととりやすくしてほしい
連勤にならないよう年休を使いたい
係の仕事が多く、他の病棟に比べると残る時間や集まる時間が多い。
学習会が強制参加で困る
超過勤務の申請の仕方が手書きでの自己申請が必要なので、申請しにくいです。タイムカードなどで管理して頂きたいです。
年休取得がほとんど無理。年に多くて3~4回。それも病気で休むも含む。
電子カルテを増やしてほしい。安心して超過勤務を書けるようにしてほしい。どんなときに書いてもいいのか明確であれば書きやすい。超勤の数や有給などスタッフが平等になればよい。
希望できるときに年休を取りたい
特別休暇(夏季)が勝手に消化され旅行等に行けない。
夜勤の人数が少ないため、急患が来ると夜間の休憩が取れないことも多い。入院が一日7人以上あると仕事が遅くなる。
定時に帰りたい。長勤をつけてほしい。与えられている有給休暇はしっかりほしい。
育児中の夜勤。せめて二交替より短時間で働けないか。
休みがほしいです
残業の多さと年次休暇の取りにくさ
子どもが風邪のときは必ず休めるようにしてほしい
年休を自由に使いたい。超勤の申請をしやすくしてほしい。
給料アップしてほしい
超過勤務を書いて怒られることはおかしいと思う
看護師を増やしてほしい
駐車場が少ない
研究を強制しないでほしい。
駐車場がない。早く解決してほしい。職員のところと患者のところを分けてほしい。工事中で場所が少なくなっているなら、別のところにつくってほしい。ただで停めているわけではないです。パスカードも駐車可能台数に応じて発行すべきではないですか?
研修会
白衣の数を増やしてほしい。仮眠室がほしい。
ユニフォームが増えるといいな。作業衣がもう1枚あるといいな。
男性看護師がもっと増えたらいいとおもいます
研修や課題が多すぎて自分の行いたい研究などに割く時間が無い
係の仕事など時間外にすることがかなり多い。また、人によって業務多さにかたよりがあつらい。せめて年休もつてください。
ナースの人数に対して業務が多すぎる(特に夜勤)。バタバタしていて一人一人のPTにしっかりと対応できていないこともあるし、もし緊急事態(すぐに蘇生が必要、病棟からPTがいなくなったなど)が起こったときにすぐに対応できないと感ずることがある。

子どもがいて時短勤務にしているが、夜勤を強要しないでほしい…。したい人は夜勤をすればいいと思うが、自由に選択できるほうがよいと思う。
多岐にわたりすぎて記載困難。
夜勤できる人が少なくなってきた。夜勤手当はもっと高くしてほしい(1回3万)。
異動希望が通らない。欠員の補充がない。
時間外の研修や病棟会議等ほぼ絶対参加のものが多すぎる。参加したら偉い、参加しなければ向上心がないという評価になり参加している。
上司の仕事の振り方に疑問。自分の仕事を部下に放りだしている。期限が迫っていても早く仕事を振らない。責任がない。
育児短時間勤務の縛りをもっと緩くしてほしい。(例えば子の体調に合わせて時間をずらしたり、五時間と三時間の途中での変更ができるといいと思います。
駐車場の工事においてパスカードが取れなかったこと。長日勤後や準夜後に公共交通機関がなく帰れなくなる。
看護業務以外の係や研究などの集まりが多く、プライベートが犠牲になっている。病棟によりスタッフ数、業務内容の違いにより定時で帰れる帰れないに差がある。スタッフにより出勤時間に差があるが結局遅く来た人も他のスタッフと同様に問題なく働けること。早く出勤して準備をしたスタッフが報われない。看護部のしゆくすい会の入会が強制的に決まっており、毎年高額な会費を収集されていること。
仕事外での係や研究などで休日がつぶれること、プライベートがなくなる。病棟によって早く帰れるところと帰れないところで差があること。スタッフの人数配置にも差がありすぎることで、よって帰れない。しゆくすい会の運動会や総会や病院外での集まりが半強制的であり休日の予定を変更せざるを得ないときがある。
日勤、夜勤に関係なく看護師が足りないと感じる事がある。
超勤が多すぎてプライベートが仕事で奪われているのがつらい。一日でも良いから今より有給がほしい。超勤申請をしても全てが給料に反映されているのか疑問を感じる。
年休が全然取れない。超過勤務をたくさんして申請もしているが、全て超過勤務として取れているのかひどく疑問に思う。朝早くから働いて夜遅くまで仕事して自分のQOLが低いと感じる。
駐車場の整備を早く終わってほしいと思います。
部署により毎月一回は年休を取っているところもあり、もっと年休を取りやすい環境にしてほしい。
年休は全て消化したことがないので、取れない分は給料に回してほしい。
臨時駐車場においてある明らかに誰も乗っていなさそうな自転車(錆がひどい、くもの巣がかかっているなど)を早急に撤去してほしい。
病児保育の定員を増やしてほしい
毎年捨てている有給をもう少し消化したいです。全体研修の強制参加をもう少し見直してほしい。
朝の超勤も申請できるようにしてほしい
職員駐車場の不足具合に困っている。有料であることも異議ありだが我慢。希望者全員にパスカードを発行してほしい。
欠員の補充がない。他部署への応援勤務のせいで夏季休暇中などはスタッフが少なく勤務が大変。危険にもつながると思う。
年に一日くらいしか年休が取れない。取りにくい。
有給取りたい。研修が多い(強制である雰囲気)。
年次休暇をもっと取りやすい環境にしてほしい。毎年ただ捨てているだけです。
年休その他特別休暇(介護、育休など)の取りやすさ、超勤時間で支払われた金額を明確にしてほしい。
夜勤がくめないため連続休暇を取れないこと
年休の消化率をあげてほしい、もしくは取得できなかった分は、給料としてつけてほしい。特休は希望通り取れるようにしてほしい。
駐車場が狭い。一年時に看護技術ブックが課題とされるが、項目数が多く、また内容もかぶっているものがあつたりし、業務の習得にも追われる中、学習のきっかけにもなる反面、精神的負担も大きい。
年休をもっと取らせてほしい。ほしいが、もらえる雰囲気ではない。
特別休暇は6月～10月ではなく、年間どこでも取れたら良いと思う。9月、10月に休みが立て込み、誰かが犠牲になったり損する人はいつも同じな気がします。
時間外の手当を確実に支給してほしい。研究や係、委員会などで時間外で働いている時間も申請できるようにしてほしい。
働きにくい。

休憩場所を休憩できる場所にしてください
年休を取れる部署と取れない部署の差が大きいと思う。係やケアチームの集まりも超勤が取れるならつきたい。(個人的に行う仕事は時間内にできる仕事もあるので、よしとしても)
係など仕事以外にやるべきことが多く、休み出勤が続くのが辛い。休みや明けでの出勤をできるだけなくしてほしい。年休をもっと取りやすい環境にしてほしい。
有給休暇を取れる体制にしてほしい。取ろうと思っても「あげないのも私の権利」と言われた。
年休を取るとき師長に報告しなくてはならず、しかも希望通りに取れなかったり勝手に年休をつけられることがほとんどなので自由に取得できるようにしてほしい。研修の数が多い。
駐車場。お休みをもっと簡単に取れるといいです。
上司のパワハラがひどい
駐車場に入りにくい。駐車スペースが(時間帯によっては)極端に少ないことがある。
予定がないのに年休を取るスタッフがおりその日に予定があって年休を取りたくても取れないことがある。
パワハラ。師長、副師長によるパワハラ。
仕事をしない方がいる。注意をしても聞かないし、言えるような環境ではない。仕事量に見合った給料にしてほしい。
看護連盟への参加について
夏休みが5or6連休というのは少ない。8~10連休とれるようにしないと海外旅行は難しいのでは。ここに書くことでないと思うが、看護連盟の強制加入をやめてほしい。
育児短時間の勤務時間の種類を増やしてほしい。育児短時間超勤をつけられるようにしてほしい(やむを得ずする場合もあるから)。
年休は体調不良等以外はほとんど取っていない。希望も出しません。
年休を消化させてほしい(子どもの用事でも取りやすいように)、超勤を書きやすくしてほしい(今の部署は取りやすい)
誰もが自由に有給を取得出来るような環境になってほしいです。やむを得ない事情でお休みをいただくことはありますが、もっと取りやすい環境になってくれると助かります。
有給休暇を一年に全て取ることを義務化のようにしてもらえたらいいなと思います。
各部署で少人数でやっているので有給休暇を頼みにくい。
何が困っているのか、長く働いているとわからなくなる。超勤や年休も取れたら良いが、そのような職場雰囲気ではないので。
超過勤務が多いのは忙しい部署で人員が足りないことが原因であり、その実態を上司が把握していない。改善しようと動いてくれない。
職員が頑張っていること、やっていることを上司に認めてもらえていない気がする。業務以外で研究など頑張ってる気になっている職員への意欲を失う言動もある。
子どもが病気でも病児保育にという風潮もあり、自身は休んで看病してあげたいと思っているがみんなが病児保育を利用していると、子どもの看病で休むとは言いづらい。
短時間勤務者も超過勤務手当を受けられたら良いと思う。短時間勤務者の夜勤を免除してほしい。
各診療科に外来専属ナースを一人ずつ増やしてほしい。確かに外来は忙しさに波があるが、事務が外来の時間に色々なレポート書きをしたり学習会をしたりしてもいいのではないかな。
常勤と非常勤の考え方の違い。私パートだから・・・と無責任な行動と言動が目立つ。
人数がいらないため有給も取りづらい雰囲気。今日は一日取りなさいと言ってくれる雰囲気がないと有給は取れない。夏季休暇ももらえない状況